

さいたま市立東岩槻小学校 学校だより 8・9月号



すわっ子だより

学校教育目標 ともに伸びる子
かしこく ゆたかに たくましく
令和6年8月28日(水)
第6号 発行責任者 川添 倫義
在籍児童数153名
<http://higashiwatsuki-e.saitama-city.ed.jp>

中秋の名月

校長 川添 倫義

長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。暑い日が続く中、子どもたちが夏休みを元気に過ごしているか、教職員みんなで心配していました。今朝、正門で「おはようございます」と元気なあいさつを交わし、嬉しく感じました。

2学期は、校外学習や行事が数多く予定されています。新型コロナウイルス等の感染症の防止に努めながら、子どもたちの心に残る行事となればと計画や準備を進めてまいります。

本日の始業式では、アメリカ合衆国第35代大統領ケネディ氏の演説を引用し、自分たち一人ひとりが学校のために何ができるかを考えてほしいと話しました。

7月8～10日の3日間、未来くるワークで、桜山中学校の5人の生徒が本校で活動しました。各学年で本校の子どもたちの学習や生活を支援し、お兄さん、お姉さんとしての姿を見せてくれました。

7月12日には、2年生が町探検に出かけました。私も1つの班の引率で同行しましたが、コンビニエンスや幼稚園での見学や質問の中に学習活動での訪問者としての姿が見られ、小学生としての成長を感じました。

「夏休み宿題教室」、「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」、「東岩槻まつり」など、夏休みにも市や地域のイベント等で子どもたちのがんばりや笑顔がたくさん見られました。子どもたちが多くの方々に支えられて育っていくことの有難さを感じます。

今年は、9月17日(火)が十五夜で満月の日にあたります。8月30日のお話朝会では、子どもたちに百人一首の和歌を紹介します。その話の最後には、「みなさんがさらに成長できる2学期でありますように」という願いを込めてお月見をしたいと話そうと思っています。

「明日(あす)も進むいのちの日」 9月30日(月)

さいたま市教育委員会では、毎年9月30日を「明日(あす)も進むいのちの日」と制定し、全ての市立学校において、AEDの一斉点検及び児童生徒へAEDの設置場所等の確認を行い、学校安全管理体制の充実を図っています。